

# 法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-10-06

松風

---

月  
風







しりやふれは月心あははるし  
らひくの移るは海いすうをけえ  
はり平れ申袖は世もあまのあま  
浦まはらみりくといけふまらきあ  
らぶ里くまれをりやうらめし  
あやや けりうにまはつてあま

けいあまのうとあまのうら  
りふすしとくえんをたれまら  
車くらあまのあまのあまのあ  
あまのあまのあまのあまのあ  
あまのあまのあまのあまのあ  
あまのあまのあまのあまのあ  
あまのあまのあまのあまのあ

らうききつすましく、きん車とひ  
まかりたこのまわりあり水はすくと  
みいころへき、中中れまのあまくと、見け  
ふきこし、くくす入るふくまはひつまうら  
とて、おお由のすてまよふくうくらう  
りりちあり、おおく、ササくらまはて

とすぬれくまうらまきあゆのふいふゆと  
うてあまふらふらいたまうらぬれひゆと  
うくら月のふかりれすま、マまなをぬ  
ぬらしたまをぬらまてけふかりとら  
の結なりくらのふいふと、中中れまうら  
かしくまをぬらんとて、みみきふみひ



これ伊勢の海に二尺の浦をいひて  
まゝに 世のじいしらやとて目も  
らまぬとありき されはけりみ  
こころをたれおひひりしとこれ  
けりや されまをひひりしと  
人らまをひひりしと

と名をけてなまはれをわけおま  
ひまをれり入るや されまを  
しりたり けいひら けいひら  
ふりまのうらまふれをのせて  
そもあまをらるや 信 されまの  
のりてまをひひりしと



あつらへんかよひあふ いおまを

瑞人のなふまにまはしいはの宿とほ

くく いおまをいふ人かまをまを

ふく いふしい瑞人のつ入くく いおの宿

とほ い いおまをいふのまをいふおまを

ふみく いく いおまをいふおまをいふ

とよ い いおまをいふてく いおまをいふ

く いく いおまをいふおまをいふ

おまをいふ い いおまをいふ

く い いおまをいふ い いおまをいふ

く い いおまをいふ い いおまをいふ

く い いおまをいふ い いおまをいふ

うらまは母とすてんらりかぶわぬ  
あねのよけらふけのなきあし  
いそいそあつとあつといふわらりてあや  
あまのうへに  
うまうまのうへに  
うまうまのうへに  
うまうまのうへに

うまうまのうへに  
うまうまのうへに  
うまうまのうへに  
うまうまのうへに  
うまうまのうへに  
うまうまのうへに  
うまうまのうへに  
うまうまのうへに









しつるをば君のまゝにひきこ  
らふおぼえはつらかりしうらみひた  
まのしあやめふとむしうらみこゝろ  
おぼえはつらかりしうらみひた  
まのしあやめふとむしうらみこゝろ  
おぼえはつらかりしうらみひた  
まのしあやめふとむしうらみこゝろ

おやうらみし事をかゝりしうらみ  
まのしあやめふとむしうらみこゝろ  
おぼえはつらかりしうらみひた  
まのしあやめふとむしうらみこゝろ  
おぼえはつらかりしうらみひた  
まのしあやめふとむしうらみこゝろ  
おぼえはつらかりしうらみひた  
まのしあやめふとむしうらみこゝろ





まろきうは今よりらん。それいふ  
のまごまの 引まごらんくまごふ  
丁おれうふれ 玉れゆりま 主より  
まは口まてまげふまままらんてを  
まれまれまらんくま ねおまら風と  
まらして丁おれゆりまげまら

まらしてまらまらふまゆらんまら  
まらしてまらまらふまゆらんまら  
の丁おれゆりまげまらまらまら  
まらまらまらまらまらまらまら  
あけてまらまらまらまらまら  
まらまらまらまらまらまらまら

平江の巻  
十月廿五日  
録  
後



Faint, illegible bleed-through text from the reverse side of the page, appearing as light greyish markings.

